



2024年1月10日

各位

会社名 株式会社ケイファーマ
代表者名 代表取締役社長 福島 弘明
(コード：4896、東証グロース)
問合せ先 取締役 CFO 松本 真佐人
(TEL. 03-6629-3380)

タウ関連疾患モデルの製造方法の日本における特許査定のお知らせ

当社が学校法人慶應義塾より独占的实施許諾を受けておりますタウ(*1)関連疾患モデルの製造方法につきまして、日本特許庁より特許査定を受けましたのでお知らせいたします。

出願番号：特願 2019-144808

出願日：2019年8月6日

名称：タウ関連疾患モデルの製造方法

本特許は、Microtubule Associated Protein Tau (MAPT) 遺伝子に変異を有する患者様由来の iPS 細胞について3次元培養を行い、神経オルガノイド(*2)を形成する工程と、同神経オルガノイドを単一細胞に解離させて2次元で接着培養し、神経細胞を得る工程を含むタウ関連疾患モデルの製造方法、タウ関連疾患の治療薬のスクリーニング方法に関するものであります。

当社では、iPS 細胞を活用した新しい創薬手法である iPS 創薬において、「Rare to Common Diseases」(患者数が少ない難治性の疾患の創薬開発から、患者数の多い一般的な疾患の創薬開発を目指す)戦略に基づき、ALS 等の神経難病に対する研究開発で蓄積した知見を活かし、将来的にアルツハイマー病等の一般的な疾患に対する有効な治療薬の開発を目指しております。

今後におきましても、知的財産戦略を進めるとともに、一刻も早く有効な治療薬を患者様に届けるために研究開発を推進してまいります。

なお、本件が当社の2023年12月期及び2024年12月期の業績に与える影響はありません。

*1 タウ：前頭側頭型認知症やアルツハイマー病等の認知症疾患の原因のひとつであると考えられているタンパク質 (タウタンパク質)

*2 神経オルガノイド：神経の細胞が集積して形成された構造体